



記憶に残る選手でありたい

プロのボートレーサーとして5月23日にデビューします。小浜出身では先輩選手^{たにくちけんいち}の谷口健一さん以来、18年振りらしいです。

子どもの頃は野球少年でしたが、何かのスポーツのプロになりたいという思いをずっと持っていました。たまたま見たボートレースのスピードと迫力に魅了され、この世界に入りました。

命がけのスポーツですし、体力だけでなく、技術や視野の広さも求められます。家族や先輩に支えられながら、一人前になれるようにトレーニングを積んでいます。

目標は、ボートの腕で見る人を魅了すること。みんなの記憶に残るような選手でありたいですね

きらり！小浜人 Obama Star

うめき けいた
ボートレーサー 梅木 敬太 さん (20 歳・青井)



プリンス&プリンセス Prince&Princess

いたびさし ゆう
板底 優 さん (23 歳・北塩屋) 若狭消防署 (高浜分署) 勤務

人のために 故郷のために

小さい頃からテレビで見る救助隊に憧れていたのと、地元で人のためになる仕事がしたい、という思いで、消防士という職業を選びました。

実際に就いてみて思うのは、災害も決して少なくはないのですが、日々の訓練に割く時間が多いことですね。職場の先輩方は、火災などの場面でも常に冷静で、救助の知識も豊富です。この人たちについて行けば間違いない、と思わせてくれる方々です。

スケートボードなどが趣味ですが、最近は忙しくてなかなかできないですね。

7月に行われる県の消防救助技術大会で優勝して、監督を全国大会に連れて行くことが、今の目標です。

▶次号は、
まつみ しおり
松見 詩織さん (23 歳・北塩屋)
にバトンタッチします



得点の喜びが多いスポーツ

兄の影響で中学時代にバスケットボールを始めて、今は市内のチーム「M.S.B.J. トリッキーズ」に所属しています。勝って試合後のお酒をおいしくすることをモチベーションに、楽しみつつも真剣にやるときはやる、といった雰囲気のチームですね。

バスケットボールは、点数が入る機会が多く、プレーする全員に得点するチャンスがあるスポーツです。誰もが得点の喜びを味わえる、誰もがシンデレラボーイになり得る、というのが魅力のひとつですね。

今までバスケットボールを通じていろいろな人と出会い、いろいろなことを教わったので、そのことに感謝して、これからも頑張ります。

イチ押し！トップアスリート Top Athlete

はまさか たくや
小浜市バスケットボール協会 濱坂 卓弥 さん (26 歳・湊)

アート&カルチャー Art&Culture

きしもと いっぴつ
若狭書道連盟 会長 岸本 一筆 さん (61 歳・泊)



若狭書道連盟の皆さん (前列左から3人目が会長の岸本さん)

地域を愛する子どもたちを育てたい

若狭書道連盟には、小浜を中心とした近隣地域から、書道に親しむ 30 人余りが参加しています。50 年以上続く歴史があり、若狭の書道文化の発展や伝承に取り組んでいます。年間を通じては、偉人顕彰書道展や秋の文化祭で作品の発表をするほか、技術向上のための研修会や、冊子の発行、若狭の偉人を学ぶ勉強会などを行っています。

書道は、単純な用材を使った白と黒の世界ですが、汲めども尽きない表現の無限性を秘めています。作品を書くときの、一度きりの緊張感も魅力ですね。

会では特に、子どもを中心とした後進の育成に力を入れています。書道を通じて、地域に誇りを持ち、地域を愛する子どもたちを育てたいです。



連盟の総会の様子 (久須夜交流センター・4 月 19 日)